

# 国家基本政策委員会合同審査会ニュース

H24.2.29 第180回国会第1号

2月29日(水) 第1回の合同審査会が開かれました。

## 1 国家の基本政策に関する件

- ・谷垣禎一君(自民)及び山口那津男君(公明)が、野田内閣総理大臣と討議を行いました。

(討議者及び主な討議内容)

### 谷垣 禎一君(自民)

- ・東日本大震災の瓦れきの広域処理に国が積極的に関与し、インフラ整備の遅れを取り戻すために、復旧予算の執行状況を検討した上で工程表を作り直す、という我が党の提案についての見解を伺いたい。
- ・最高裁から違憲状態であると指摘されている一票の格差の是正にまず取り組むべきであると考えますが、民主党代表としての見解を伺いたい。
- ・社会保障・税一体改革について、消費税増税分は社会保障費に充てるとしているが、新年金制度、被用者年金一元化などの内容が明らかでないため、一体改革に値しない。社会保障関係の具体策はどうなっているのか。
- ・民主党マニフェストに掲げている最低保障年金を実現するために更なる消費税増税法案を提出するのか。

### 野田 内閣総理大臣

- ・自民党の「わが党の政策ビジョンと平成24年度予算」(平成24年2月24日)における「将来における償還財源」とは消費税を指すのか明確にしていきたい。

### 山口 那津男君(公明)

- ・社会保障・税一体改革大綱(平成24年2月17日、閣議決定)は、社会保障全体の改革案になっておらず、消費税増税だけが目的となってしまうのではないかと懸念する。
- ・本日の「国家公務員の給与の改定及び臨時特例に関する法律案」の成立にあわせ、議員歳費20%削減を提案しますが、民主党代表としての賛否を伺いたい。